


事業番号	09 04 07	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b>		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課		
		実施期間	S25 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	労働生産性						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進			3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり			

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> ・本県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼における自然生態系の生産力を利用した水産資源の増殖や、特徴のある漁場づくりなどにより活力ある漁協経営を実現するとともに、消費者や実需者から求められる魚づくりで儲かる養殖業の実現を目指す。 <b>【これまでの取組】</b> ・河川湖沼における水産資源の保全・増殖の推進、漁協の健全かつ適正な運営確保に向けた指導 ・水産業の振興に資する試験研究・技術開発、養殖業者や漁協に対する技術指導、県オリジナル種苗等の生産・供給等				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           ・魚食性鳥類等による魚の食害の発生             ・高齢化等による漁協組合員の減少や遊漁者数の減少により、漁協の経営の体質強化が必要             ・養殖現場における魚病の発生等により生産性が低下         </td> <td>           ・魚食性鳥類等による食害を低減させるために、引き続き漁協が行う取組に対して補助するなどにより、漁業資源の有効活用を進める。             ・観光など関係者との連携により、釣リズム信州推進事業等を進め、漁場を活性化することで、漁協の経営安定を図る。             ・儲かる養殖業の実現を目指し、科学的知見に基づく技術的支援を行うことにより、生産性を向上させる。         </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・魚食性鳥類等による魚の食害の発生  ・高齢化等による漁協組合員の減少や遊漁者数の減少により、漁協の経営の体質強化が必要  ・養殖現場における魚病の発生等により生産性が低下
課 題	今後の方向性				
・魚食性鳥類等による魚の食害の発生  ・高齢化等による漁協組合員の減少や遊漁者数の減少により、漁協の経営の体質強化が必要  ・養殖現場における魚病の発生等により生産性が低下	・魚食性鳥類等による食害を低減させるために、引き続き漁協が行う取組に対して補助するなどにより、漁業資源の有効活用を進める。  ・観光など関係者との連携により、釣リズム信州推進事業等を進め、漁場を活性化することで、漁協の経営安定を図る。  ・儲かる養殖業の実現を目指し、科学的知見に基づく技術的支援を行うことにより、生産性を向上させる。				

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓<b>信州サーモン、信州大王イワナのブランド化に向けた種苗生産・供給</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実需者等のニーズに応えブランド化を図るため、信州サーモンと信州大王イワナの稚魚を生産し県内の養殖業者に安定供給</li> <li>・令和3年度は、信州サーモン40万尾、信州大王イワナ7万尾を生産</li> </ul> </li> <li>✓<b>信州ブランド魚に適した冷凍加工技術の開発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州大王イワナ等を冷凍加工するに当たり、取り上げた魚の締め方が品質（ドリップ、歯ごたえ等）に及ぼす影響を調査</li> </ul> </li> <li>✓<b>観光関係者とも連携し特徴ある漁場づくりを推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・釣リズム信州推進事業により新規実施地区への助言・支援</li> <li>・既実施地区の取組サポート</li> <li>・事業の啓発推進</li> </ul> </li> </ul>	
冬季ニジマス釣り場開設（戸倉上山田地域）		

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	信州ブランド魚の生産量	439 t	450 t	↑	405 t	↓	475 t	0	0	要求 92,833 予算案 92,833	
2	R4年までに対応する試験研究課題の達成率	8%	24%	↑	40%	↑	48%	2,377	-282		
3								合計(A)	85,629	119,643	要求 92,833 予算案 92,833
4								うち一般財源	45,793	77,271	要求 51,803 予算案 51,803
5								決算額(B)	84,609		
								職員数(人)	29.5	29.5	29.5
成果指標設定理由	①信州ブランド魚の生産拡大と県内養殖業の振興に向けて、その目標として設定 ※目標値：食と農業農村振興計画の目標値から算出 ②水産資源の増殖及び養殖業の生産性向上等に向けた試験課題への対応状況を評価できる指標として設定 ※目標値：試験研究ステップアッププログラムに掲げる技術の開発割合										

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	09 04 07	事業改善シート（令和3年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算		
1	外来魚等食害防止対策事業	1,852 千円	1,852 千円	要求 予算案	1,766 1,766 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するため、調整等事務を行う。			
2	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚等による漁業被害防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助（補助先：漁協等）を行う。			

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算		
2	諏訪湖環境改善対策事業	74 千円	74 千円	要求 予算案	74 74 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	漁場活性化のための取組検討	直接	漁場の活性化のための取組についてアドバイザーから助言を得る。			

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算		
3	釣りリズム信州推進事業	275 千円	174 千円	要求 予算案	174 174 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	遊漁振興推進指導事業	直接	釣りを核として内水面漁業や観光等の振興を図ろうとする地域に対して助言・指導を行う。			

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算		
4	漁業指導事業	1,568 千円	1,600 千円	要求 予算案	1,588 1,588 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	漁業指導調整事業	直接	円滑な漁業調整を図るため、内水面漁場管理委員会を開催する。適正な漁場管理を図るため、漁業協同組合の法令遵守等を指導する。			
2	組合検査指導事業	直接	健全な漁協運営を図るため、漁業協同組合の業務、会計状況の検査（31漁協）を実施する。			
3	漁場利用調整事業	直接	円滑な漁業調整を図るため、漁業権者の申出に基づく協議会を開催する。			

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算		
5	水産試験場運営費	37,352 千円	70,798 千円	要求 予算案	45,409 45,409 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	水産試験場の円滑な運営	直接	水産試験場の円滑な運営のため、保守及び維持管理、予算の執行を行う。			

事業番号	09 04 07	事業改善シート（令和3年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算		
6	水産試験場試験研究費	13,649 千円	16,357 千円	要求 14,691 予算案 14,691 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	増養殖技術の改良・確立	直接	増殖技術の高度化のため、以下の試験研究を行う。 ・アユの疾病対策 ・溪流魚への温暖化緩和技術の開発 ・特定疾病対策研究 ・ワカサギ等の遊漁利用技術開発 ・マス類における重要疾病リスク管理技術開発			
2	市場性の高い品種の開発	直接	品質の良い養殖魚を生産するため、以下の試験研究を行う。 ・信州ブランド魚の開発・品種改良 ・信州ブランド魚の高品質生産技術開発 ・ニジマス海面飼育用種苗開発試験			
3	水産環境の保全	直接	水産資源の保護培養のため、以下の試験研究を行う。 ・外来種駆除技術開発 ・諏訪湖の漁業安定化技術開発			

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算		
7	水産試験場技術指導費	3,693 千円	3,978 千円	要求 4,039 予算案 4,039 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	養殖漁業指導	直接	養殖業の発展を図るため、魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導及び養魚場巡回指導を行う。また、養魚技術講習会を開催する。			
2	河川湖沼漁業指導	直接	河川湖沼漁業の発展を図るため、外来魚対策など環境保全指導、増殖手法の普及や漁場管理の指導を行う。また、漁場管理講習会を開催する。			
3	寒天製造技術指導	直接	良質な天然寒天の安定生産を図るため、製造期の巡回指導、原藻の性状分析、製品等の依頼分析を行う。			

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算		
8	水産試験場種苗開発費	24,320 千円	25,092 千円	要求 25,092 予算案 25,092 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	ニジマス種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵130万粒、不用魚100kg			
2	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚40万尾 信州大王イワナ稚魚7.0万尾、イワナ普通稚魚2万尾			
3	アユの種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上のため、以下の種苗供給を行う。 ・アユ種苗の供給 稚魚70万尾、大型稚魚10万尾			
4	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	河川湖沼における水産資源の増大、養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、以下の種苗供給を行う。 ・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚80万尾、稚魚10万尾、未成魚600kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚30万尾、ウグイ大型稚魚100kg フナ親魚1.2トン			